

議員名	質疑内容
<p>1. 杉田 勝典 (公明党)</p>	<p>1. 市長の提案理由における施政方針について</p> <p>(1) 提案理由で「これまでの価値観や発想に捕らわれることなく、未来志向のまちづくりを牽引したい」と述べているが、新年度予算の中に、「中川カラー」として自信を持って盛り込んだ目玉となる重要施策は何か。</p> <p>(2) 目指すまちの姿の5つの視点の一つ「地域の魅力の最大化」で、移住促進や観光、地域産品の販売力強化等数多くの施策に取り組むが、的確な情報発信の方法をどのように考えているのか。</p> <p>(3) コロナ禍に伴う中小企業等への支援において、市内事業者の経営状況の悪化をどのように捉え、特に優先的・重点的に盛り込んだ支援策は何か。また、アフターコロナへの備えとして、どのような支援策を重点的に行う考えか。</p> <p>2. 議案第1号 令和4年度上越市一般会計予算について</p> <p>(1) 2款1項17目中、情報システム事業について、子育て・介護関係の26手続のオンライン化は、具体的に市民の利便性がどう向上するのか。また、その前提となるマイナンバーカードの申請をどう促進していくのか。</p> <p>(2) 7款1項1目中、商工総務費について、創業の促進の令和4年度目標に創業支援204件、創業者72人と掲げているが、創業スタートアップ支援補助金をどのようにPRしていくのか。</p> <p>(3) 6款2項2目中、森林保育管理事業について、市が経営管理権を取得するために同集積計画の作成の拡充を行うが、依然厳しい林業環境の現状打開につながっていくのか。</p> <p>(4) 8款5項4目中、市街地整備事業について、まちなか居住推進のためのモデル的な支援として、空き家の所有者と利活用希望者との間にワンストップ窓口を設けるが、これによる空き家の居住促進等の可能性をどう見通しているのか。</p> <p>(5) 2款1項13目中、職員研修費について、新潟県東京事務所への長期派遣研修を実施するが、今後の東京事務所設置を視野に入れての取組か。</p> <p>3. 議案第45号 指定管理者の指定について(うみてらす名立)</p> <p>(1) 第三セクターが管理する最大の施設である「うみてらす名立」の指定管理者に、株式会社B J(長野市)と株式会社ゆめ企画名立を指定するが、立て直しに向けて最も期待するメリットをどう分析しているのか。また、今後の完全民営化も視野に入れているのか。</p>

議員名	質疑内容
<p>2. 池田 尚江 (創風)</p>	<p>1. 市長の所信表明及び予算編成に向けた基本的な考え方について</p> <p>(1) 中川市長として初の当初予算案となるが、予算編成作業を行った中で見えてきた課題は何か。また、今後市長が掲げている公約の実現に向け、財政見直しを含め俯瞰的に見る必要があるが、市長の考えを聞きたい。</p> <p>(2) 人事改革プロジェクトについて、プロジェクトチームを設けるとしているが、市長が目指す行政組織像はどのようなものか。また、プロジェクトチームに求めるものは何か聞きたい。</p> <p>(3) 共創の推進について、共創を行政の中でどのように組み立て進めていくのか。また、今後、この共創の視点をどう伸ばしていくのか。</p> <p>2. 議案第11号 令和3年度上越市一般会計補正予算(第8号)について</p> <p>(1) 8款2項2目の道路維持費、同3目の道路整備事業、同4目の橋梁維持費において、社会資本整備総合交付金の交付を見込んだ前倒し予算を評価している。後年度もこのような補正予算を用い、早期発注による工事の平準化など積極的な財政運営を図るつもりか考えを聞きたい。</p> <p>(2) 8款2項6目の除雪費について、除雪費の不足額として10億2,000万円が計上されている。今冬の除雪は、昨冬の大雪災害対応の検証を踏まえた冬期道路交通確保除雪計画が策定され、実施されてきたものと考えているが、今冬において、この検証の結果がどのように反映されたのか現段階での成果を聞きたい。</p> <p>3. 議案第1号 令和4年度上越市一般会計予算について</p> <p>(1) 7款1項3目中、観光企画費で「上越地域SEA TO SUMMIT」の開催に向け、実行委員会に参画するとあるが、上越地域三市(上越・妙高・糸魚川)の広域観光ブランド化に向け、今回のイベントを契機とした今後の三市連携の展望を聞きたい。</p>
<p>3. 牧田 正樹 (政新クラブ)</p>	<p>1. 市長の所信と予算編成の基本的な考え方等について</p> <p>(1) 市長就任後初の予算編成となった。市長就任時にはある程度の骨格が決まっていたと思われるが、実際に編成された新年度予算の評価はどうか概括的に聞きたい。</p> <p>(2) 市政運営の基本姿勢として「現場主義の徹底」と述べ、その一つとして「移動市長室」を来年度も継続することとしているが、この取組を今年度実施している中で、見えてきた地域の現状と、今後に向けた取組の考え方について聞きたい。</p>

令和4年第1回(3月)上越市議会定例会 総括質疑 通告一覧

議員名	質疑内容
	<p>(3) 公約を実現するため、政策分野ごとに取りまとめた施策8つと人事改革のプロジェクトを立ち上げるとあるが、プロジェクトの体制や規模、スケジュール等はどのように考えているのか。</p> <p>2. 議案第1号 令和4年度上越市一般会計予算について</p> <p>(1) 2款1項13目中、職員研修費において、新潟県東京事務所に長期派遣研修を行うとあるが、派遣の目的について聞きたい。</p> <p>3. 議案第11号 令和3年度上越市一般会計補正予算(第8号)について</p> <p>(1) 2款1項7目中、並行在来線対策事業において、えちごトキめき鉄道株式会社及び北越急行株式会社に対し、県及び関係自治体と協調して支援を行うとしているが、今回の支援によって2社の経営状況はどうか改善されるか、また、今後の経営見通しに与える影響はどうか。</p> <p>4. 議案第6号 令和4年度上越市病院事業会計予算について</p> <p>(1) 上越地域医療センター病院の改築に向けて、可能な限り早期の基本設計の着手を目指すとするが、地域医療構想調整会議の議論の結果が出るまでは着手しないということか。</p> <p>5. 議案第8号 令和4年度上越市ガス事業会計予算について</p> <p>(1) 内部留保資金の有効な活用を図るため、その一部を債券で運用することとしたとあるが、資金の運用ルールはあるのか。また、今後も債券の運用を続けるのか。</p> <p>6. 議案第22号 上越市ふるさと上越応援基金条例の制定について</p> <p>(1) 基金を設置するとしているが、これまでのやり方で不都合があるのか。また、基金を設置するメリットは何か聞きたい。</p>
<p>4. 橋爪 法一 (日本共産党議員団)</p>	<p>1. 市長の提案理由の要旨について</p> <p>(1) 市長は提案理由の中で、目指すまちの姿に掲げた「暮らしやすく、希望あふれるまち」の実現に向けて、5つの視点に立ち、8つのプロジェクトを推進するとしているが、これはこれまでの市政のどの点を継続し、どの点を変えようとするものか。</p> <p>(2) 5つの視点の一つに「共創の推進」がある。他の4つが「暮らしやすく、希望あふれるまち」の実現に向けた具体的な視点であるのに対して、目的達成のための手段とも言えるこの文言を入れたのはなぜか。</p>

議員名	質疑内容
	<p>(3) 5つの視点のうち「生活の質の向上」の中で「県や市内の医療機関との連携による医師を始めとする医療人材の確保や、在宅医療の充実に力を入れ」としているが、地域医療構想と関連するものなのか。</p> <p>(4) 子育ての取組において、「保護者が就労状況等によらずに幼児教育・保育の場を選択できるよう、認定こども園への移行を希望する私立保育園と幼稚園を支援するとともに、今後の保育園の民間移管を含めた適正配置の検討を進め」としていることについて、次の点を聞きたい。</p> <p>ア 市が負っている保育義務の履行は確実に遂行されるのか。</p> <p>イ 保育園の民間への移管により、保育所の運営が困難になったり、保育士の処遇が低下したり、保育条件が低下したりする懸念はないのか。</p> <p>(5) ひとつづくり・地域づくりの取組において、「地域の活力向上を図るため、地域協議会に地域の活性化に向けた議論を働きかけるとともに、地域自治の推進に向け、他の自治体での事例調査も踏まえた、新たな仕組みの検討を進め」としているが、次期総合計画における地域づくりとの関係をどのように捉えているのか。また、「新たな仕組み」とは、どのような仕組みを想定しているのか。</p> <p>(6) 行財政改革の取組において、『第4次公の施設の適正配置計画』に基づき、廃止や貸付けなど各施設の方向性に従い、適切に取組を進め、また、引き続き協議とした施設については、地域住民を始めとする関係者と施設の在り方に関する協議を進めるほか、持続可能な行財政運営の実現に向け、更なる事務事業の改善や見直し、歳入の確保に取り組むとしているが、村山市政における第4次公の施設の適正配置計画をどのように評価した上での方針か。</p> <p>2. 議案第1号 令和4年度上越市一般会計予算について</p> <p>(1) 2款1項7目中、企画調整費の次期総合計画策定事業について、令和5年度を計画の初年度とする、第7次総合計画を策定するとしているが、「提案理由の要旨」で述べた「暮らしやすく、希望あふれるまち」という目指すまちの姿を実現する5つの視点は、第7次総合計画の基本をなすものとなるのか。</p> <p>(2) 8款7項2目中、住宅リフォーム促進事業について、この事業は、循環型経済の構築が重要な課題となっている中、市民の願いに応える重要な施策であるが、昨年度において「所期の目的を概ね達成したことから、一定の経済状況であれば令和2年度末をもって廃止する」とされ、今年度は「コロナ禍により落ち込んだ市内経済の活性化と市民の居住環境の向上を図る」として継続された経緯がある。今回の継続と拡充は、市内経済活性化の重要な柱として今後も継続することを前提にした施策なのか。</p>

議員名	質疑内容
<p>5. 高橋 浩輔 (みらい)</p>	<p>1. 市長の所信及び予算編成に向けた基本的な考え方について</p> <p>(1) 市長はその所信において「現場主義の徹底」を掲げた。その現場主義をどのように捉え、具現化のために、どのような取組を進めていくのか聞きたい。</p> <p>(2) 市長はその所信において、「上越らしい暮らしの確立」「上越らしい多様な暮らし方、さらには働き方」という言葉を使っているが、何をもって「上越らしい」とするのか、何をもって他地域との差別化が図られるのか考えを聞きたい。</p> <p>(3) 公約プロジェクトについて以下のことを聞きたい。</p> <p>ア 市長は公約実現のために8つのプロジェクトを立ち上げるが、これまでの通常業務との違いは何か聞きたい。通常業務と別なものであるのであれば、職員の過負荷や、通常業務に支障が出ることはないか。また、あえてプロジェクトとした理由を聞きたい。</p> <p>イ それぞれのプロジェクトには「脱炭素社会プロジェクト」「地域交通プロジェクト」を除き、「何を、いつまでに達成する」といったスケジュールが明示されていない。プロジェクトの進捗管理はいつどのようにするのか聞きたい。同様に、それぞれのプロジェクトの評価はいつどのようにするのか聞きたい。</p> <p>ウ 「子育てプロジェクト」において、市長は「子育て全国一」を目指すとしているが、何をもって「全国一」とするのか。根拠とする指標や目指す具体的な数値目標等があるべきと考えるがどうか。</p> <p>エ 市長は8つのプロジェクトに加え、行政運営の根幹たる人事の改革プロジェクトも立ち上げる。その際、当市における解決すべき人事の課題をどのように捉えたか聞きたい。</p> <p>2. 議案第1号 令和4年度上越市一般会計予算について</p> <p>(1) 今年度予算の概要によれば、市税収入は前年度当初予算と比較して5.4%増となっている。その理由として「経済基調に伴う個人の給与所得の増や製造業を中心とした法人の業績にあわせ」とあるが、コロナ禍において経済が大きな打撃を受ける中、このような見通しを立てた算出根拠を聞きたい。</p> <p>(2) 2款1項1目中、安全・安心まちづくり推進事業において、犯罪被害者等見舞金支給事業が新規に創設されたが、創設に至った背景を聞きたい。</p>

議員名	質疑内容
<p>6. 安田 佳世 (久比岐野)</p>	<p>1. 新型コロナウイルス感染症への対応について</p> <p>(1) これまでの取組の成果をどのように考え、令和4年度の予算編成を行ったのか。</p> <p>(2) 長引くコロナ禍の影響で、経営が厳しい事業者が多い。今後をどのように見据え、対応していくことを想定して、令和4年度の予算編成を行ったのか。</p> <p>2. 今後の市政運営の基本方向と公約プロジェクトについて</p> <p>(1) 基本方針に「上越らしい暮らしの確立」とあるが、「上越らしさ」をどのように考えているか。</p> <p>(2) 8つの公約プロジェクトと人事改革プロジェクトについて、目標の達成時期とそれに向けた具体的な取組の実施時期を含め、どのようなスケジュールで進めていく予定か。</p> <p>(3) 公約プロジェクトについては、庁内を分野横断的に取り組んでいくこととしているが、これまでの体制では難しいということか。分野横断的な取組のためには、具体的にどのような工夫をしていくのか。また、従来の人員では、足りないプロジェクトがあると懸念するが、人員の不足についてはどう対応するか。</p> <p>(4) 通年観光プロジェクトについて、「市民や関係者と意見を共有し、計画づくりを進める」とあるが、市長が考える取組の概要を実施する前提で進めるのか。通年観光プロジェクトの推進に当たっては、市民や関係者との意見交換を踏まえた上で、実施概要を検討した方が良いと考えるがどうか。</p> <p>3. 議案第1号 令和4年度上越市一般会計予算について</p> <p>(1) 2款1項6目中、財産管理費における、ふるさと上越応援寄附金の管理、運用について、以下のことを聞きたい。</p> <p>ア 返礼品の拡充を予定しているが、具体的にどのようなものを考えているか。</p> <p>イ 寄附金使途項目の整理については、どのような考えで項目を見直したのか。</p> <p>ウ 寄附金の拡大には、積極的な広報が必要であるが、どのような工夫を行っていく予定か。</p> <p>(2) 2款1項13目中、職員研修費について、以下のことを聞きたい。</p> <p>ア 能力開発研修と先進地視察研修を新規実施することとなっているが、実施の目的と効果をどのように考えているか。</p>

令和4年第1回(3月)上越市議会定例会 総括質疑 通告一覧

議員名	質疑内容
	<p>イ 新潟県東京事務所へ長期派遣研修を行うこととしているが、実施の目的と効果をどのように考えているか。また、本研修のその後の展開をどう想定しているか。</p>
<p>7. 宮越 馨 (会派に属さない議員)</p>	<p>1. 令和4年度予算編成に当たっての市長の基本的な考え方、要旨について</p> <p>(1) 提案理由の要旨として、未来志向のまちづくりを牽引するとし、例えば、「人口減少は、社会活動への様々な影響が懸念されるが、見方を変えれば、市民一人一人の持つ力や可能性を引き出し、いかす機会を生み出すものとなる」と謳っているが、このことは何を意味しているか。また、具体的な人口減少策、例えば私が提案している「子供年金制度」などのような、対策を講じずにどのような手段を考えてそうなると言っているかを問う。</p> <p>(2) 「当市の魅力を活かしたU I Jターンの推進に向け、子どもたちや若者がその魅力を実感し、市内外に広める取組を展開していくとともに、全国的な地方回帰や分散型社会の動向を捉え、移住に係る経済的な負担の軽減を図るなど、移住する人が望む暮らし方や働き方の実現を支援する」としているが、岸田内閣の「デジタル田園都市国家構想」との関連はどうあるかを問う。</p> <p>(3) 「再生可能エネルギーの普及や電気自動車への移行など脱炭素の取組を一層推進し、気候変動への対応を加速していくとともに、地元木材等の再生可能な資源の活用に取り組む」としているが、木質バイオマス発電所の建設を念頭に置いているかを問う。</p> <p>(4) 「通年観光プロジェクト」では、「雪国文化を象徴する雁木町家や寺町の街並み、直江津の海や鉄道、春日山城などの歴史・文化資源をいかす」としているが、「など」には上越市最大の観光客を呼べる高田城の枳形門の復元案件は含まれるかを聞きたい。</p> <p>(5) 「安定した農業所得の確保を図るため、消費者や実需者のニーズを的確に捉えた多様な米生産を推進する」としているが、安定した農業所得の確保を図るとするならば、新型コロナ禍の影響で減収した部分の一部補填は、時宜を得ていると思うが、その考えが含まれているかを聞きたい。</p> <p>(6) 環境の取組の中で、「公共施設における太陽光発電設備の設置に向けて取り組む」としているが、具体的にどここの公共施設に設置を予定しているか。また、いつまでに設置する計画なのか、その概要と期待する効果を明らかにされたい。</p>

令和4年第1回(3月)上越市議会定例会 総括質疑 通告一覧

議員名	質疑内容
	<p>2. 議案第1号 令和4年度上越市一般会計予算について</p> <p>(1) 10款5項2目中、公民館費の公民館施設整備事業について、3,188万9千円計上されているが、金谷地区公民館の整備場所及びその規模は、他の公民館との比較においてどのようなものか。また、今後の整備スケジュールはどのようになっているか聞きたい。特に整備場所については地元住民の同意(金谷地区)を得ているかを聞きたい。</p> <p>(2) 令和4年度当初予算における財政調整基金について、令和4年度末の財政調整基金残高を、予算案編成時点で88億8,645万円としているが、基金額の保有水準の根拠を問う。また、基金の保有規模についての基本的な考えを聞きたい。</p> <p>(3) 一般会計歳入予算のうち、市税について304.5億円(前年度比15.6億円増)を見込んでいるが、増減の主なものを知りたい。また、市税の半分を占める固定資産税については、東北電力の上越火力発電所が令和4年度から試運転が始まり、それに伴い税収が見込まれるが、J e r aを含めた上越火力発電所全体の税収の動向を知りたい。</p> <p>3. 議案第11号 令和3年度上越市一般会計補正予算(第8号)について</p> <p>(1) 7款1項2目中、商工振興費の企業誘致促進事業について、以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 1,690万円が計上されているが、当初予算ではなく、年度内執行としていることには急ぎ過ぎるように見える。繰越明許費制度を措置することとしているが、通常はこうしたタイミングでの措置には違和感を覚える。補正予算にこだわるその理由と実施要綱など、概要を聞きたい。</p> <p>イ サテライトオフィス誘致支援業務委託の委託額の基本額を700万円としているが、その妥当性と根拠を問う。また、委託先の選定、更には誘致実績による成果報酬額を1社当たり30万円としているがその根拠を知りたい。</p>